

年間授業計画 新様式

府中西 高等学校 令和6年度（3学年用）教科 国語 科目 文学国語

教科：国語 科目：文学国語

単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 1組～8組

教科担当者：（松谷）（栗田）（吉野）

（組：）

使用教科書：（三省堂 精選文学国語）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようとする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者とのかかわりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉の持つ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち

科目 文学国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようとする。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者とのかかわりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようとする。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
本を読むと路に迷う ●本を読むことの「幸福」について考える 想像し物語ること ●「想像力」のはたらきを理解する	<p>◆学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。 1 次の表現には、筆者のどのような思いが述べられているか、それぞれ説明してみよう。 ①本を読んでいると空間はことばだけになる。（214・6） ②本をひらくと路がふえる。（215・15） ③学問として「読む」（216・12） 2 「本を読むと路に迷う」というタイトルは筆者のどのような読書体験に基づいたものだろうか、話し合ってみよう。 3 あなたの「ひたすら幸福な、たったひとりだけ」の読書体験について発表してみよう。 ◆学習目標をもう一度確認し、学んだことを自分の言葉でまとめる。</p> <p>1 答者のいう「想像力」のはたらきを、次の事例に即してまとめる。 ①原爆病院の老婦人の場合 ②『アンナ・カレーニナ』や『ボヴァリ夫人』を読む場合 ③大岡昇平の『歩哨の眼について』の場合 2 「老婦人」の次の言葉はどのような意味をもつか、説明する。 ①「これよりもずっと恐ろしかったですよ」（221・8） ②「こんなに昂奮しておもしろい時をすごしたことはありませんでした！」（226・6） 3 「秀れた小説」（227・3）とはどのようなものか。パシュラール</p>	<p>知・技 ・言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。（(1)ア） ・人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。（(3)イ）</p> <p>思・判・表 ①文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。（読ア） ②作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。（読カ）</p> <p>主（例） ・進んで言葉には想像や心情を豊かにする働きがあることを理解し、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えようとしている。</p>				6
ベル・エポック ●「私」の視点で描かれていることに留意して登場人物の関係を捉える 鞄 ●「鞄」の象徴的意味について考える	<p>◆学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。 1 引っ越しの日までに「私」と「みちかちゃん」に起こったできごとを、時間順に整理する。 2 次の場面における「私」の心情を説明する。 ①みちかちゃんは呟くように、優しく「ばかなやつ」と言った。（233上・12） ②みちかちゃんの匂いも、誠さんの匂いも、ゆっくりこの部屋から抜けて空に昇っていくんだろう。（23上・15） ③いつまでも、最後のひとすくいを残して喋った。（237上・3） 3 「みちかちゃんは実家には帰ら</p>	<p>知・技 ・言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。（(1)ア） ・人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。（(3)イ）</p> <p>思・判・表 ①語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。（読イ） ②文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。（読エ）</p> <p>主（例）</p>				

		<p>ない」(237下・4)とあるが、「私」はなぜそう思ったのか、説明する。</p> <p>4 「きっとみちかちちゃんは携帯の番号さえも変えてしまうのだろうと思った」(238下・1)とあるが、なぜ「私」はこう思うのか、話し合う。</p> <p>5 「ベル・エポック」という題名にはどのような意味がこめられているのか。考えたことを話し合う。</p> <p>◆学習目標をもう一度確認し、学んだことを自分の言葉でまとめる。</p> <p>◆学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。</p> <p>1 「さんざん迷ったあげく、一種の消去法と言いますか、けっきょくここしかないことがわかったわけです」(241・6)とあるが、どういうことか。まとめる。</p> <p>2 鞄に対する「私」の考え方はどうのように変化したか、整理する。</p> <p>3 この物語は私たちにどのような問題を投げかけているだろうか。「選ぶ道がなければ、迷うこともない。私は嫌になるほど自由だった」(245・11)に着目して話し合う。</p> <p>4 「鞄」とは何か、その象徴的意</p>	<p>・進んで人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深め、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈しようとしている。</p>		7
1 学 期	永訣の朝 ギリシア的抒情詩 のちのおもひに	<p>◆学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。</p> <p>〔永訣の朝〕</p> <p>1 「わたくし」の行動と心情の変化を考えながら、全体を四つの部分に分ける。</p> <p>2 次の詩句には、「わたくし」のどのような思いが表れているか、それぞれ説明する。</p> <p>①うすあかくいつそう陰惨な雲 ②みなれたちやわんのこの藍のもやう ③やさしくあをじろく燃えてゐる ④あんなおそろしいみだれたそらから／このうつくしい雪がきたのだ</p> <p>3 「(あめゆじゆとてちてけんじや)」の繰り返し表現や次の詩句の表記の仕方は、この詩にどのような効果をもたらしているか、それぞれ説明する。</p> <p>①(Ora Orade egumo) ②(うまれでくるたて.....うまれてくる)</p> <p>4 「おまへがたべるこのふたわんのゆきに.....わたくしのすべてのさいはひをかけてねがふ」には、「わたくし」のどのような思いが込められているだろうか、話し合う。</p> <p>〔ギリシア的抒情詩〕</p> <p>1 「天気」を読んで、どのようなイメージが浮かんでくるか、また、それはどの表現の効果によるか、説明する。</p> <p>2 「雨」を読んで、「.....をぬらした」の繰り返しがどのようなイメージの広がりをもたらしているか、また、「私の舌をぬらした」とはどのようなことか、それぞれ説明する。</p> <p>〔のちのおもひに〕</p> <p>1 この詩の形式や表現の特徴について、説明する。</p> <p>2 次の詩句はどのような思いを表現したものか、説明する。</p> <p>①—そして私は／見て来たものを 島々を 波を 岬を 日光月光を／だれもきいてゐないと知りながら 語りつづけた..... ②夢は 真冬の追憶のうちに凍 スでおらう／スイで それけ言ふ</p>	<p>知・技</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。(1)ア) ・文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。(3)ア) <p>思・判・表</p> <ul style="list-style-type: none"> ❶他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。(読ウ) ❷設定した題材に関連する複数の作品などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。(読キ) <p>主(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んで言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解し、他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察しようとしている。 		
					7

象徴	<p>●「鞠」の意味を考えることを通して、自分のものの見方、考え方を深める</p> <p>◆学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。</p> <p>1 小説「鞠」を手がかりに、象徴について考える。</p> <p>①自分にとって「鞠」にあたるものは何か、発表し、話し合う。</p> <p>②話し合いをふまえ、「鞠」という題で六〇〇字の文章を書く。</p> <p>◆学習目標をもう一度確認し、学んだことを自分の言葉でまとめる。</p> <p>◆学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。</p> <p>1 それぞれの詩のリズム・言葉の響き・内容に注意して読み方を工夫し、朗読する。</p> <p>2 印象に残った詩の作者を一人選んで、その生涯や作品、文学的な位置づけなどについて調べ、発表する。</p> <p>◆学習目標をもう一度確認し、学んだことを自分の言葉でまとめる。</p> <p>◆学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。</p> <p>1 それぞれの俳句について、表現されている情景や感動の中心を説明する。</p> <p>2 季語のある句については季語とその季節を指摘! 切れ字のある</p>	<p>知・技 ・人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 ((3)イ)</p> <p>思・判・表 ❶作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。(読力)</p> <p>主(例) ・進んで人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深め、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。</p> <p>◆言語活動例 ・作品の内容や形式について、書評を書いたり、自分の解釈や見解を基に議論したりする活動。(読ア)</p>		6
連詩の愉しみ	<p>●文学の共同制作の意義を考える ヤングの連句 —半歌仙『赤城おろし』の巻</p> <p>●連句の詠み方・進め方を実例を通して理解する</p> <p>◆学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。</p> <p>1 オクタヴィオ・バスは「Renga」(連歌)を試みた体験についてどのように述べているか、まとめる。</p> <p>2 次の①～③はどのようなことを述べたものか、本文に即して説明する。</p> <p>①連句や連詩が……詩的契機の最重要の要因として持つ (271・7～8)</p> <p>②堪えがたい暴力的な内部への侵犯 (272・2)</p> <p>③連歌は日本人に対し、……交換と承認が形づくる円環へと転じる可能性を提供した (273・10～11)</p> <p>④連詩という詩の形式は、……きわめて親身で敏感な鑑賞者・批評家であることを要求します。(277・3・5)</p>	<p>知・技 ・言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ((1)ア)</p> <p>・文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 ((1)ウ)</p> <p>思・判・表 ❶作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。(読力)</p> <p>❷設定した題材に関する複数の作品などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。(読キ)</p> <p>主(例) ・進んで文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深め、作品の内容や解釈を踏まえ人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。</p>		

	<p>3 筆者は連詩の意義をどのように捉えているか、整理する。 4 「他者との能動的な関係」 (271・9) から生まれた芸術作品にはどのようなものがあるだろうか、調べて発表する。</p> <p>◆学習目標をもう一度確認し、学んだことを自分の言葉でまとめる。</p> <p>◆学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。</p> <p>1 半歌仙『赤城おろし』の巻について、本文を手がかりに前句と付句のつながり方を説明する。 2 連句の詠み方や進め方にについて、わかったことを発表する。 3 連句の形式や式目（ルール）について図書館やインターネットなどを利用して調べる。</p> <p>◆学習目標をもう一度確認し、学んだことを自分の言葉でまとめる。</p>				9
2 学期	<p>学びを広げる 連詩を作る</p> <p>●連詩をつくることを通して、文学の共同制作の意義を理解する</p>	<p>◆学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。</p> <p>1 四人でグループをつくり、連詩を詠む順番を決めておく。一人あたり二行～四行程度の詩句を書く。</p> <p>◆学習目標をもう一度確認し、学んだことを自分の言葉でまとめる。</p>	<p>知・技</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。（(1)イ） ・文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。（(1)エ） <p>思・判・表</p> <p>❶文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。（書エ）</p> <p>主（例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んで情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにし、文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしようとしている。 		9
	<p>靴の話</p> <p>●「事実」という言葉を手がかりに「私」の戦争体験を理解する</p>	<p>◆学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。</p> <p>1 『西部戦線異状なし』の「『ケンムリッヒの長靴』という挿話」(288・1)における「ただ事実のみが僕らにとって正しく且つ重要であった」(288・10)とはどういうことか。「わざとらしい感情を持っていなかつた」ということに留意して、説明する。</p> <p>2 「結局靴だけが『事実』である。こういう脆い靴で兵士に戦うことを強いた国家の弱点だけが『事実』である」(295・3)とはどういうことか。「私」の「戦場」での体験をふまえて、まとめる。</p> <p>3 「夜、鮫皮の靴を敷地の隅へ埋めてきた」(297・7)には「私」のどのような思いが示されているか。説明する。</p> <p>4 「収容所でも戦場と同じく『事実』だけが『正しく且つ重要であった』のである。欠乏のあるところ常に『事実』がある」(297・11)とはどういうことか。「私」の「収容所」での体験をふまえて、まとめる。</p> <p>5 大岡昇平の戦争文学作品やその背景について調べ、発表する。</p> <p>◆学習目標をもう一度確認し、学んだことを自分の言葉でまとめる。</p>	<p>知・技</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。（(1)ア） ・人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。（(3)イ） <p>思・判・表</p> <p>❶語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。（読イ）</p> <p>❷他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。（読オ）</p> <p>主（例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んで人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深め、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈しようとしている。 		8

檸檬	<p>◆学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。</p> <p>●事物の描写に着目して、「私の心情を理解する</p> <p>1 「その頃」（350下・3）（352上・17）の「私」はどのような状態であったか、また、どのようなものに心ひかれていたか。「生活がまだ触まれていなかつた以前」（352上・11）と比較して整理する。</p> <p>2 「私はずかずか入って行った」（355下・10）から「私はすたすた出て行った」（357上・7）までの「私」の心情の変化を整理する。</p> <p>3 「私」にとって「檸檬」とはどうのようなものか。檸檬の描写に留意して話し合う。</p> <p>4 現在の「私」はどのような思いで過去を回想しているか。次の三つの文をふまえてまとめる。</p> <p>①なぜだかその頃私は……覚えている。（350下・3～4）</p> <p>②それにしても心というやつは何という不可思議なやつだろう。（354下・4）</p> <p>③ 実際あんな……それがあの頃のことなんだから。（355上・3～6）</p> <p>5 文学作品で事物がもつ象徴的な意味について、「檸檬」における</p>	<p>知・技</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。（(1)ア） ・文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。（(3)ア） <p>思・判・表</p> <p>❶文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。（読エ）</p> <p>❷作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。（読オ）</p> <p>主（例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んで言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解し、文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ解釈の多様性について考察しようとしている。 	10			
陰翳礼讃	<p>◆学習目標を確認し、学習の見通しをもつ。</p> <p>●それぞれの評論について文体の特色を理解する</p> <p>1 「事実、『闇』を条件に入れなければ漆器の美しさは考えられないと言つていい」（397上・8）とあるが、筆者は漆器と闇との関係をどのように捉えているか、まとめる。</p> <p>2 「日本の料理は食うものでなくて……無言の音楽の作用なのである」（399上・10～下・3）とあるが、これはどういうことを言っているのか、説明する。</p> <p>3 次の表現から、筆者のものの捉え方・感じ方の特色がどのような点にあるのか、説明する。</p> <p>①夜そのものに蒔絵をしたような綾を織り出す（398上・14）</p> <p>②生まれたての赤ん坊のぶよぶよした肉体を支えたような感じ（398下・5）</p> <p>③椀がかすかに耳の奥へ沁むようじと鳴っている、あの遠い虫の音のような音（399上・5）</p> <p>④あたかも室内の暗黒が一個の甘い塊になって舌の先で触けるのを感じ（400上・1）</p> <p>4 筆者が「陰翳礼讃」という言葉にこめた思いはどのようなものか、まとめる。</p> <p>5 現代の私たちの生活の中に、「陰翳」を基調とする美しさを見出しができるだろうか、話し合う。</p> <p>◆学習目標をもう一度確認し、学んだことを自分の言葉でまとめる。</p>	<p>知・技</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。（(1)ウ） ・文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。（(3)ア） ・人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。（(3)イ） <p>思・判・表</p> <p>❶文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写的方などを的確に捉えている。（読ア）</p> <p>❷文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。（読エ）</p> <p>主（例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んで人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深め、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写的方などを的確に捉えようとしている。 	8			
		合計				
		70				

年間授業計画 新様式

府中西 高等学校 令和6年度（学年用）教科 国語 科目 論理国語

教科：国語 科目：論理国語

単位数：2 単位

対象学年組：第 学年 組～ 組

教科担当者：(1,3,5,7組：平原) (2,4,6,8組：川北) (組：) (組：) (組：) (組：)

使用教科書：(三省堂 精選 論理国語)

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深める。

【思考力、判断力、表現力等】文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する

【学びに向かう力、人間性等】文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、論理の展開を的確に

科目 論理国語

の目標：

【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	設定した題材に関連する複数の文章や資料に基づいて、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。	進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習課題に沿って、複数の文章や資料を基に自分の考えを広げ、論述したり討論したりしようとしている。	

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 語 聞 書 読	評価規準	知 思 態	配当時数	
				○	○	
流言とメディア ● A.I 時代のメディアリテラシーについて考察する。(読ウ)	1 「インターネットは……情報拡散メディアである。」とは、どういうことか説明する。 2 「私はたまに『流言が……必要がある』のはなぜか、筆者の考えをまとめる。 3 「人間がA.I化する可能性が高い」とは、どういうことか説明する。 4 「曖昧情報に耐える力」とは、どのような力のことか説明する。 5 「客観的信頼できる……暮らせるのだろうか。」という筆者の問いかけについて、どう考えるか話し合う。	○	知・技 ・文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。(1)(ウ) 思・判・表 ・主張を支える根拠や論點を導く論述を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解説している。(読ウ) 主 ・進んで文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解説し、様々な資料を調べて発表したり話し合ったりしようとしている。	○ ○ ○	6	
「対話」の言葉をつくる ● 「対話」の言葉のあり方を考える。(書イ) ◇ 特定の資料について、様々な観点から概要などをまとめることについて、どう考えるか話し合う。	1 「私たちは、……忘れてはならない。」とあるが、その理由を説明する。 2 「その大きな積み残し……と私は考えてきた。」とあるが、筆者がこのようと考えた理由をまとめる。 3 「新しい時代の……確実に過渡期にある。」とは、どの上うなことを説明する。 4 「筆者の考える『対話』の言葉」とは、どのようなものかまとめる。 5 近年、社内で個人を呼ぶときに役職で呼びば、男女問わず「さん」と呼び合う企業が増えていることについて、どう考えるか話し合う。	○	知・技 ・言葉には、言葉そのもの認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。(1)(イ) 思・判・表 ・情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。(書イ) 主 ・進んで言葉そのものの認識したり説明したりすることを可能にする言葉の働きを理解し、学習の見通しをもって、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら自分の立場や論点を明確にし、自分の考えをまとめようとしている。	○ ○ ○	7	
1 学 期	「欲望」と資本主義 ● 「欲望の開拓」という視点から資本主義について考察する。(書ア) ◇ 設定した題材について多様な資料を集め、調べたことを整理して、様々な観点から自分の意見や考えを論述する活動。(書エ)	1 「人間社会の経済問題は……むしろ『過剰』にある」とはどういうことか、筆者の考え方をまとめる。 2 「こうした薄尽り……だらうか。」とあるが、筆者は「薄尽」のもう意味をどのように説明しているかまとめる。 3 「ここに『消費社会』なるものの原型がある」とはどういうことか、筆者の考え方を説明する。 4 「この『過剰』の処理……対照的である。」とはどういうことか、筆者の考え方を説明する。 5 「資本主義とは……プロセスだといえる」理由を説明する。	○	知・技 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文や文章の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決めている。(書ア) 思・判・表 ・進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習の見通しをもって、様々な観点から情報を収集して適切な題材を決め、自分の考えを論述しようとしている。	○ ○ ○	6
2 学 期	スポーツとナショナリズム ● スポーツとナショナリズムの関係を考察する。(読カ) ◇ 社会的な話題について書かれた論説文やその関連資料を読み、それらの内容を基に、自分の考えを論述したり討論したりする活動。(読イ)	1 「スポーツとナショナリズムとの密接な関係」とはどういうことか、本文の具体例に基づき説明する。 2 「政治的ナショナリズム」と「スポーツにおけるナショナリズム」をどちらがどのような点で述べているか、整理する。 3 スポーツにおけるナショナリズムが「『競争化』に結びつく危さを抱えながらも生きている」理由を説明する。 4 スポーツとナショナリズムの結びつきについて、筆者の考え方をまとめること。	○	知・技 ・技術の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文や文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。(1)(二) 思・判・表 ・実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決めている。(書カ) 主 ・進んで文や文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、文や文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付け、自分の考えを論述しようとしている。	○ ○ ○	7
生命との関わり 一精神科医として ● 生命と「相互主体的に関わる」とはどういうことか考える。(読エ) ◇ 社会的な話題について書かれた論説文やその関連資料を読み、それらの内容を基に、自分の考えを論述したり討論したりする活動。(書エ)	1 「一日で死なくていい……ということがある。」とあるが、どういうことか、筆者の取り扱う例を使って説明する。 2 「行動するだけ……考えることができない。」とはどういうことか、説明する。 3 「行為主体として……行為の関わる」とはどういうことか、筆者の考え方を説明する。 4 「生きている主として関わる」とはどういうことか、身近な例を挙げて話し合う。	○	知・技 ・文や文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文や文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。(1)(一) 思・判・表 ・文や文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多角的、多角的な観点から評価している。(読エ) 主 ・進んで文や文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、論理の展開や表現の仕方について多角的、多角的な観点から評価し、文や文章の内容をもとに自分の考えを論述したり、討論したりしようとしている。	○ ○ ○	7	
リスク社会論 ● 「リスク社会」の分析をとおして現代社会の諸課題を考察する。(書ア) ◇ 設定した題材について多様な資料を集め、調べたことを整理して、様々な観点から自分の意見や考えを論述する活動。(書エ)	1 「リスク（risk）と危険（danger）との相違」について、筆者の考え方をまとめよ。 2 「リスクは、再帰……状態にはならない。」のはなぜか、説明する。 3 「リスク社会のリスク……特徴がある。」とあるが、「二つの顕著な特徴」についてまとめる。	○	知・技 ・情報の重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深めている。(2)(イ) 思・判・表 ・実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決めている。(書ア) 主 ・進んで情報の重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め、学習の見通しをもって、様々な観点から情報を収集して適切な題材を決め、自分の考えを論述しようとしている。	○ ○ ○	7	
学問のすすめ ● 「学問のすすめ」の意義を、「実学」を手がかりに考える。(書イ) ◇ 社会的な話題について書かれた論説文やその関連資料を参考にして、自分の考えを短い論文にまとめ、批評し合う活動。(書ウ)	1 「手がかりの上の人々を造ら人間の人に人を造らう。」と言へり」とあるが、筆者のこの言葉の読み方をまとめる。 2 「かしき人あらひの言葉と泥の相違」とあるが、なぜそのような物語が生むのか、筆者の考え方を説明する。 3 「身分軽き人」と、筆者がどのように説明しているかまとめる。 4 「一科一學も……達べかなり。」とはどういうことか説明する。 5 この文庫は、どういう内容について。	○	知・技 ・文や文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文や文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。(1)(一) 思・判・表 ・情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。(書イ) 主 ・進んで文や文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習の見通しをもって、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら自分の立場や論点を明確にし、自分の考えをまとめて批評し合おうとしている。	○ ○ ○	8	
3 学 期	大学入試過去問題集	大学入試問題の読み方および学習方法、問題集の使い方について理解させる。 語彙力・漢字の読み書きの力をつけさせる。	○	知・技 ・文や文章について理解を深めている。(1)(ウ) 思・判・表 ・文や文章の構成や展開、表現の仕方などについて、自分の主張が的確に伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。(書カ) 主 ・文や文章について理解を深め、学習課題に沿って自分の考えを短い論文にまとめて批評し合い論議をしようとしている。	○ ○ ○	6
					合計 54	

府中西 高等学校 令和6年度(3学年用) 教科

教 科： 保健体育 科 目： 体育

保健体育 科目 体育

单位数： 3 单位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：（1～8組：浅井）（1～8組：野口）（1～8組：荒木）

使用教科書：（現代高等保健体育（大修館）

1

教科 保健体育 の目標 :

【知識及び技能】各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。

科目	体育	の目標 :	
【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようになりますため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身につけるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を見出し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。	

府中西 高等学校 令和6年度(3学年用) 教科

教 科： 保健体育 科 目： 体育

保健体育 科目 体育

单位数： 3 单位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：（1～8組：浅井）（1～8組：廣中）（1～8組：荒木）

使用教科書：（現代高等保健体育（大修館））

1

教科 保健体育 の目標 :

【知識及び技能】各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。

科目	体育	の目標 :	
【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようになりますため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身につけるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を見出し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。	

年間授業計画 新様式

府中西 高等学校 令和6年度（3学年用）教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅢ

教科：外国語 科目：英語コミュニケーションⅢ

単位数：3 単位

対象学年組：第3学年 1組～8組

教科担当者：（1組：田口）（2組：佐藤）（3組：佐藤）（4組：塚原）（5組：田口）（6組：佐藤）（7組：塚原）（8組：田口）

使用教科書：（Vivid English Communication III
）

教科 外国語

の目標：

【知識及び技能】英語の発音や語彙、表現・文法・言語の働きなどの理解を深め、適切に活用する技能をつける。

【思考力、判断力、表現力等】目的や場面に応じて適切な方法でコミュニケーションをとることができる。

【学びに向かう力、人間性等】英語の背景にある文化を理解し、外国語を用いて積極的にコミュニケーションを取ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅢ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
英語の音声や語い、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの人知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付ける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国语で情報や考え方などの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を身に付ける。	英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国语を用いてコミュニケーションを取ろうとする態度を身に付ける。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配当時数	
		聞	読	話〔や〕	話〔「発」〕						
1学 期	・この單元で取り上げられている人物の行動や考え方について的確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 ・整理した内容を活用して、文を書いたり、発表したりすることができる。 ・この單元におけるKey Expressionについての理解を深める。	Lesson 11 No Rain, No Rainbow 【その他副教材】 ・Hyper Listening Pre-Intermediate ・ターゲット1900	○	○	○	○	【知識・技能】主に考査により、知識・技能の定着度をみる。 【思考・判断・表現】思考・判断については、主にリーディング、リスニングの力をかり、表現については、主にライティング、スピーキングの力をはかることにより評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】考査問題中の語いに関する問題、提出物の提出状況や単語テスト等の点数の伸長状況をみる。	○	○	○	10
	・この單元で取り上げられている人物の行動や取り組み、途上国支援について的確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 ・整理した内容を活用して、文を書いたり、発表したりすることができる。 ・この單元におけるKey Expressionについての理解を深める。	Lesson 12 Natto Saves People in Need 【その他副教材】 ・Hyper Listening Pre-Intermediate ・ターゲット1900	○	○	○	○	【知識・技能】主に考査により、知識・技能の定着度をみる。 【思考・判断・表現】思考・判断については、主にリーディング、リスニングの力をかり、表現については、主にライティング、スピーキングの力をはかることにより評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】考査問題中の語いに関する問題、提出物の提出状況や単語テスト等の点数の伸長状況をみる。	○	○	○	10
	中間考査	中間考査	○		○			○	○	○	1
	・「サザエさん」の概要や長谷川町子さんの人生について的確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 ・整理した内容を活用して、文を書いたり、発表したりすることができる。 ・この單元におけるKey Expressionについての理解を深める。	Lesson 13 Sazae-san and Machiko Hasegawa 【その他副教材】 ・Hyper Listening Pre-Intermediate ・ターゲット1900	○	○	○	○	【知識・技能】主に考査により、知識・技能の定着度をみる。 【思考・判断・表現】思考・判断については、主にリーディング、リスニングの力をかり、表現については、主にライティング、スピーキングの力をはかることにより評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】考査問題中の語いに関する問題、提出物の提出状況や単語テスト等の点数の伸長状況をみる。	○	○	○	10
	・ガーナの電子ごみ問題の現状とその解決策について的確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 ・整理した内容を活用して、文を書いたり、発表したりすることができる。 ・この單元におけるKey Expressionについての理解を深める。	Lesson 14 A Lover of the Slums of Ghana 【その他副教材】 ・Hyper Listening Pre-Intermediate ・ターゲット1900	○	○	○	○	【知識・技能】主に考査により、知識・技能の定着度をみる。 【思考・判断・表現】思考・判断については、主にリーディング、リスニングの力をかり、表現については、主にライティング、スピーキングの力をはかることにより評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】考査問題中の語いに関する問題、提出物の提出状況や単語テスト等の点数の伸長状況をみる。	○	○	○	10
	期末考査	期末考査	○		○			○	○	○	1
2学 期	・男女平等実現におけるイスラムと日本の違いについて的確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 ・整理した内容を活用して、文を書いたり、発表したりすることができる。 ・この單元におけるKey Expressionについての理解を深める。	Lesson 15 To Active Gender Equality 【その他副教材】 ・Hyper Listening Pre-Intermediate ・ターゲット1900	○	○	○	○	【知識・技能】主に考査により、知識・技能の定着度をみる。 【思考・判断・表現】思考・判断については、主にリーディング、リスニングの力をかり、表現については、主にライティング、スピーキングの力をはかることにより評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】考査問題中の語いに関する問題、提出物の提出状況や単語テスト等の点数の伸長状況をみる。	○	○	○	10
	・魚の乱獲の原因や解決策について的確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 ・整理した内容を活用して、文を書いたり、発表したりすることができる。 ・報告書の内容を理解してそれについて書いたら、映画やテレビ番組の紹介をする。	Lesson 16 A World with No Fish 【その他副教材】 ・Hyper Listening Pre-Intermediate ・ターゲット1900	○	○	○	○	【知識・技能】主に考査により、知識・技能の定着度をみる。 【思考・判断・表現】思考・判断については、主にリーディング、リスニングの力をかり、表現については、主にライティング、スピーキングの力をはかることにより評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】考査問題中の語いに関する問題、提出物の提出状況や単語テスト等の点数の伸長状況をみる。	○	○	○	10
	中間考査	中間考査	○		○			○	○	○	1
	・大社さんに届いた依頼内容や選手集めの様子について的確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 ・整理した内容を活用して、文を書いたり、発表したりすることができる。 ・新聞記事の内容を理解して、それについて書いたら話したりする。	Lesson 17 Bats and Gloves Instead of Bombs and Guns 【その他副教材】 ・Hyper Listening Pre-Intermediate ・ターゲット1900	○	○	○	○	【知識・技能】主に考査により、知識・技能の定着度をみる。 【思考・判断・表現】思考・判断については、主にリーディング、リスニングの力をかり、表現については、主にライティング、スピーキングの力をはかることにより評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】考査問題中の語いに関する問題、提出物の提出状況や単語テスト等の点数の伸長状況をみる。	○	○	○	10
	・中村医師の様々な取り組みや彼の遺志について的確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 ・整理した内容を活用して、文を書いたり、発表したりすることができる。 ・海外で支援活動を行なう日本人について調べ、クラスメイトにインタビューする。	Lesson 18 "Brighten the World in Your Corner" 【その他副教材】 ・Hyper Listening Pre-Intermediate ・ターゲット1900	○	○	○	○	【知識・技能】主に考査により、知識・技能の定着度をみる。 【思考・判断・表現】思考・判断については、主にリーディング、リスニングの力をかり、表現については、主にライティング、スピーキングの力をはかることにより評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】考査問題中の語いに関する問題、提出物の提出状況や単語テスト等の点数の伸長状況をみる。	○	○	○	10
	期末考査	期末考査	○		○			○	○	○	1

年間授業計画 新様式

府中西 高等学校 令和6年度（3学年用）教科 外国語 科目 論理・表現Ⅲ

教科：外国語 科目：論理・表現Ⅲ 単位数：2

対象学年組：第3学年 1組～8組

教科担当者：（1組：井上）（2組：塚原）（3組：塚原）（4組：井上）（5組：塚原）（6組：植野）（7組：井上）（8組：植野）

使用教科書：（Vision Quest English Logic and Expression II Hope/Vision Quest English）

教科 外国語

の目標：

【知識及び技能】英語の特徴や書き方に関する事項及びその働きや役割を理解している。目的や場面、状況に応じて自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して詳しく話したり書いたりして伝え合うことができる技能を身に付けています。

【思考力、判断力、表現力等】目標や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合っている。

【学びに向かう力、人間性等】外語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手・読み手などを他者に配慮しながら、主体的・自律的に表現しようとしている。

科目 論理・表現Ⅲ

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開に工夫して、詳しく書いたりして伝え合うことができる。	目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合っている。	外語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手・読み手などを他者に配慮しながら、主体的・自律的に表現しようとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配当時数	
		聞	読	話〔や〕	書〔発〕						
1学期	・高校生のソーシャルメディアの使用について、パラグラフの構成に意識して、自分の意見や主張を書いて伝える。 ・深刻な環境問題について、理由や因果関係を示すパラグラフを書くことができる。	Vision Quest II のLesson 4 : Is social media safe? 【文法事項】義務・必要・推量を表す助動詞 Vision Quest II のLesson 5 : How does overusing energy affect us? 【文法事項】(1)形容詞・形容詞の用法の意味・構文	○	○	○	【知識・技能】情報や考え気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して伝え合うために主語を用いた構造を理解している。将来の目標について、自分自身の状況や展望を論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合う技術を身に付けています。 【思考・判断・表現】環境問題について、学校懶惰のついて、クラスメートに詳しく説明するために、情報や考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて書いている。【主体的に学習に取り組む態度】目標達成について、情報や考え気持ちを整理し、簡単な語句や文を用いて書いて伝えようとしている。	○	○	○	○	5
	・海外旅行者の傾向について、自分の主張や理由の根拠を引用を用いて、パラグラフに書くことができる。 ・公用語について書かれた記事の構成や要点を理解し、要約をパラグラフにまとめることができる。	Vision Quest II のLesson 6 : What are some differences? 【文法事項】関係詞の意味・構文 Vision Quest II のLesson 7 : Do all Japanese people need to speak English? 【文法事項】副詞・副詞句・副詞節・分詞構文の意味・構文	○	○	○	【知識・技能】情報や考え気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して伝え合うために主語を用いた構造を理解している。将来の目標について、自分自身の状況や展望を論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合う技術を身に付けています。 【思考・判断・表現】環境問題について、学校懶惰のついて、クラスメートに詳しく説明するために、情報や考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて書いている。【主体的に学習に取り組む態度】目標達成について、情報や考え気持ちを整理し、簡単な語句や文を用いて書いて伝えようとしている。	○	○	○	○	5
	中間考査				○		○	○	○	1	
	・日本の教育制度に関する発表を聞き、要点を理解し、要約をパラグラフにまとめることができる。	Vision Quest II のLesson 8 : Is Japan open enough?【文法事項】情報を加える直接話法と間接話法、様々な伝達表現、「～と言われている」の意味・構文	○	○	○	【知識・技能】情報や考え気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して伝え合うために主語を用いた構造を理解している。将来の目標について、自分自身の状況や展望を論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合う技術を身に付けています。 【思考・判断・表現】環境問題について、学校懶惰のついて、クラスメートに詳しく説明するために、情報や考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて書いている。【主体的に学習に取り組む態度】目標達成について、情報や考え気持ちを整理し、簡単な語句や文を用いて書いて伝えようとしている。	○	○	○	○	6
	・自分の願望について、詳細な説明や理由を付け加えてスピーチすることができる。 ・AIと共に生きるのに何が重要かについて、資料やデータを示して発表することができる。	Vision Quest II のLesson 9 : What if you were rich? 【文法事項】仮定を表す（直接法、仮定法、その他の仮定）の意味・構文 Vision Quest II のLesson 10 : How might AI affect our lives? 【文法事項】数量を表す（可算名詞・不可算名詞、数量を表す表現、割合・数量の変化）の表現・構文	○	○	○	【知識・技能】情報や考え気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して伝え合うために主語を用いた構造を理解している。文法について、情報を加える状況や展望を論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合う技術を身に付けています。 【思考・判断・表現】自分の目標について、学校懶惰のついて、クラスメートに詳しく説明するために、情報や考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて書いている。【主体的に学習に取り組む態度】目標達成について、情報や考え気持ちを整理し、簡単な語句や文を用いて書いて伝えようとしている。	○	○	○	○	6
	期末考査				○		○	○	○	1	
2学期	・「10代の若者は8～9時間の睡眠をとるべきか」という議題のディベートにおいて、自分の立場から主張や根拠となる考えを述べることができる。 ・商品の販売について書かれた文章を読んで、否定を表す表現を用いた文の構造を理解する。	Vision Quest II のLesson 11 : What is a healthy life? 【文法事項】比較を表す（原級比較、比較級、最高級） Vision Quest II のLesson 12 : What is important when we sell chocolate? 【文法事項】否定文のいろいろな用法	○	○	○	【知識・技能】情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して伝えあうため、比較を用いた表現や文の構造を理解して伝えようとしている。 【思考・判断・表現】運動の方法に関するアンケート結果について、資料を通じた情報を基に話し合うために必要な論理の構成や展開を工夫して話し伝えあおうとしている。					5
	・自分の願望について、詳細な説明や理由を付け加えてスピーチすることができる。 ・AIと共に生きるのに何が重要かについて、資料やデータを示して発表することができる。	Vision Quest II のLesson 12 : What if you were rich? 【文法事項】仮定を表す（直接法、仮定法、その他の仮定）の意味・構文 Vision Quest II のLesson 10 : How might AI affect our lives? 【文法事項】数量を表す（可算名詞・不可算名詞、数量を表す表現、割合・数量の変化）の表現・構文								5	
	中間試験				○		○	○	○	1	

